

ローマクラブレポート「成長の限界」50周年記念
ローマクラブ日本—中部大学—中部圏SDGs広域プラットフォーム

共同国際シンポジウム

人類は退化していないか？

—アジアの視座から、
向かうべき地球の
未来を探る！



2022年
10月13日(木)

15:30～18:30

中央ヨーロッパ 8:30～ アメリカ西海岸13日 23:30～

中部大学 春日井キャンパス

オンライン(Zoom) 日英同時通訳 世界配信



参加方法

事前登録制につき、下記 URL か QR コードよりお申し込みください

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_oV2uQiu0QY-VMr4jiZB_9g

※今回、現地での参加は募集しておりません。リモート参加のみとなります。

問い合わせ先：

中部大学持続発展・スマートシティ国際研究センター
愛知県春日井市松本町 1200 中部大学春日井キャンパス
TEL: 0568-51-9400 E-mail: cor-jp-ml@isc.chubu.ac.jp

主催：ローマクラブ日本、中部大学、中部圏SDGs広域プラットフォーム
共催：国際連合地域開発センター、アジア開発銀行研究所
後援：中日新聞社、チュラロンコン大学ローマクラブ-タイ事務所、
中部 ESD 拠点協議会、日本環境共生学会

共同国際シンポジウム

人類は退化していないか？

— アジアの視座から、向かうべき地球の未来を探る！

1972年にローマクラブが世界に向けて発したレポート「成長の限界」は、当時30億人を越えたばかりの世界人口が、50年後には70億人となって食料や資源の供給が追いつかず、極貧国では多くが餓死し、また、大気や水質の汚染による健康被害が甚大になって、地球は行き詰まると警告。21世紀の今日でも、過剰資本主義、格差、毎年700万人もの大気汚染による死者、当時予測できなかった気候変動による気象災害、そして戦争までも起きている。その原因となっている根源的価値観に迫る。

プログラム（予定）※敬称略

| コーディネーター

野中 ともよ（ローマクラブ正会員／NPOガイアイニシア
ティブ代表／中部大学客員教授）
[いのちとガイアの思想]

飯尾 歩（中日新聞論説委員）
[環境問題]

| メッセージ

Amson Sibanda（国際連合経済社会局 SDGs担当
部長）

| コメントーター

飯吉 厚夫（中部大学理事長・総長／初代核融合研
究所長）
[プラズマ物理学]

| パネリスト

『いのちのつながり－江戸儒学思想の観点から－』
辻本 雅史（中部大学フェロー）
[江戸の教育史学]

『食と気質』
K.E.Seetha Ram（アジア開発銀行研究所Bill & Melinda
Gates Foundation タスクマネージャ／東京大学客員教
授）
[インフラプロジェクト論]

『つながるいのち・文化』
黒田 玲子（ローマクラブ正会員／中部大学特任教授）
[生物物理学]

『いのち、水、気候リスク境界』

沖 大幹（ローマクラブ正会員／東京大学教授／前国
連大学上級副学長）
[水文学]

『複雑系カオス理論から見た人類の未来』

津田 一郎（中部大学創発学術院長・AI 数理データサ
イエンスセンター長）
[カオス理論]

『自然を理解したリーダーシップ』

小宮山 宏（ローマクラブ正会員／三菱総合研究所理
事長／第28代東京大学総長）
[プラチナ社会設計]

『国家・市場から家族・人へ』

Apiwat Ratanawaraha（ローマクラブ正会員／チュラ
ロンコン大学准教授）
[都市計画思想]

『国土の新たな価値軸 QOL と Sufficiency』

林 良嗣（ローマクラブ執行役員・日本支部長／中部大
学卓越教授）
[国土デザイン]

事前登録制

※今回、現地での参加は募集しており
ません。リモート参加のみとなります。

